

取付時の注意事項

1. 圧カスイッチの取付ネジには適切なガスケット、シール材等を取付けて確実に締め込んで下さい。
2. 取付の際は必ずネジ上部の面取り部にスパナを掛けて締め付けて下さい。
3. リード線は強い力で捻ったり引っ張らないで下さい。機器に取付使用される場合は、リード線に余裕をもって下さい。（標準長さ以外での製作ご希望の場合は要相談）
4. 可変タイプは、圧力設定後にロックナットでアジャストスクリューを必ず固定して下さい。
5. 圧カスイッチへの圧力導入は、徐々に昇圧して下さい。特に初めて圧力かける際は安全を確認しながら徐々に実施して下さい。

使用環境での注意事項

1. 使用温度は -15°C ～ 70°C （60%RH以下）の範囲でお使い下さい。
2. 圧カスイッチには最大使用圧力以上の圧力を加えないで下さい。
3. 圧カスイッチ内での凍結及び結露は避けて下さい。
4. 防水・防滴構造ではございませんので水分の侵入にはご注意ください。（防水・防滴をご希望の場合はご相談下さい。）
5. 圧カスイッチへの振動は避けて下さい。振動が大きいと誤作動の原因となりますのでご注意ください。
6. 圧力媒体に脈動（圧力が短時間に繰り返し変化する）がある場合は、誤作動の原因となるばかりでなくスイッチの寿命を縮めます。
耐脈動用の虫ネジを取付けることもできますのでご相談下さい。
7. 圧カスイッチのセンサー部は薄い隔膜ですので、切り粉等の異物が媒体内にあるとリーク又は作動不良の原因となります。尚、圧力導入口より棒等を差し込んでの作動確認は、絶対に避けて下さい。
8. 圧力媒体・雰囲気への耐久性は圧カスイッチの型式、仕様あるいは材質等により異なります。また加水分解等により腐食性を生じる圧力媒体もありますのでご注意ください。

●備考 各種ご希望仕様の製作も設計から承りますのでお問合せ下さい。